

KABC-Ⅱアドバンスト講習会

解 釈 か ら 指 導 ・ 支 援 へ

日時：2022年11月5日（土） 12：30～18：10

場所：リアルタイム双方向オンライン開催（ZOOM 使用）

主催：日本 K-ABC アセスメント学会 ([TEL:03-3944-1390](tel:03-3944-1390))

受 講 申 込 要 領

- ◆申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX または E-mail にてお申し込み下さい
- ◆定 員 40 名
- ◆受講資格
 - ①KABC-Ⅱベーシック講習会又は KABC-Ⅱ初級講習会(研修会)修了者
 - ②KABC-Ⅱ実施回数が3件以上の経験者（後日記録用紙の表紙のコピーを提出）
 - ③オンライン講習会(11月5日)前に配信されるオンデマンド型講習会プログラム（合計380分間）全てを視聴し、事前課題等の提出が可能な方。
 - ④オンライン講習会受講に当たってのルール(録画禁止や入退室ルール等)全てを順守し、誓約書を提出できる方。
- ◆受講料 日本 K-ABC アセスメント学会会員：17,000 円
非会員：24,000 円
- ◆申込先 日本 K-ABC アセスメント学会講習会事務局
〒112-0002 東京都文京区小石川五郵便局留
TEL&FAX 03-3944-1390
メールアドレス：honbu-koushu@k-abc.jp
（お申し込みの際は申込用紙の項目を必ずご記入下さい）
- ◆この講習会は学校心理士資格更新ポイント B1、特別支援教育士資格更新ポイントに認定されます

お も な 講 習 内 容 と 講 師 紹 介（敬称略）

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. カウフマンモデルに基づく結果の解釈 | 5. アセスメントから指導へ |
| 2. 選択ステップ | 6. 各下位検査の特徴と質的分析、特別な利用法 |
| 3. CHC モデルに基づく結果の解釈 | 7. ケースレポートの書き方 |
| 4. クロスバッテリーアセスメント（XBA）によるアプローチ | 8. 事例検討指導 |

◆主任講師（日本版 KABC-Ⅱ制作委員）

藤田 和弘（筑波大学名誉教授）

服部 環（法政大学教授）

石隈 利紀（東京成徳大学教授）

熊谷 恵子（筑波大学大学院教授）

青山 眞二（北海道教育大学教授）

小野 純平（法政大学教授）

◆講師（日本 K-ABC アセスメント学会認定講師）

東原 文子 星井 純子 吉村 亜紀 三浦 光哉

※KABC-Ⅱアドバンスト講習会は、上記講師が交代で担当します。